

# かわと生きる ワシ観察クルーズ



自然の営みを間近で見る  
冬ならではの川下り

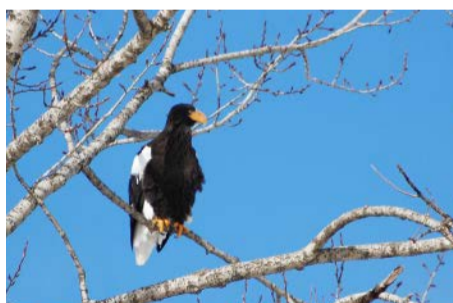
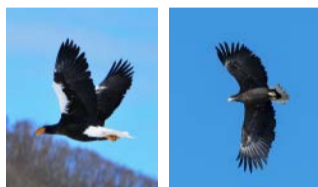
## 水鳥たちの暮らし、川の歴史 川が教えてくれる十勝小旅行

木々が色づき、季節が秋へと移るころ  
十勝川には産卵を控えた鮭が遡上を始め  
その鮭を求めて野生動物たちもまた十勝川へやってくる。  
大陸から渡ってくるワシたちは北海道の秋を覚えており、  
クルーズで見ることができるワシたちは、コアな十勝ファンだろう。  
鮭の遡上が終わると、鹿などを求めて山へと食の場を移す。  
こういった自然条件が揃った短いひと時がクルーズの運行期間だ。  
ワシ以外にもカモなどこの時期は渡り鳥が多く  
一年で最も多くの鳥を見ることができる時期となっている。  
水鳥の目線で下るボートはより身近で鳥を見ることがや、  
風を切る羽根音が聞けたりとクルーズの魅力は尽きない。  
近年、十勝でもタンチョウを目にする機会が増えてきたが  
この日も川辺で姿を見ることができた。



鮭の魚道沿いにある木にはワシたちが獲物を待つ『ワシのなる木』と呼ばれる木が

天然記念物の  
オオワシ(左) オジロワシ(右)



### ボートガイド 相田 健志

十勝ネイチャーセンターのアウトドアガイド。十勝川の季節の表情から歴史まで様々な魅力の引き出しには感心させられる。



### 野鳥ガイド 室瀬 秋宏

日本野鳥の会、十勝支部長。ワシクルーズで見ることができる野鳥ファイルを手にとり鳥たちをどんどん発見していく。お土産の鳥図鑑シートも嬉しい。

## 十勝川ワシ観察クルーズ11月中旬～1月上旬

- 毎週土曜日・日曜日運行  時間：10:00から約2時間
- 料金：13歳以上 7,020円 6歳～12歳 4,860円(2018年度)
- 条件：2名様より。天候・積雪状態によっては催行中止となります。
- 服装：多少汚れても良い暖かく動きやすい服装
- 予約：前日17:00までに要予約

